

〔 2 〕 水泳競技

1 期 日 2025年9月6日（土）から9月15日（月）まで（10日間）

○ 競泳日程

種 別	9月13日（土）	9月14日（日）	9月15日（月）
成 年 男 子	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝
成 年 女 子	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝
少 年 男 子 A	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝
少 年 女 子 A	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝
少 年 男 子 B	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝
少 年 女 子 B	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝

○ 飛込日程（○内は順序）

種 別	9月13日（土）	9月14日（日）	9月15日（月）
成 年 男 子		③ 飛板飛込決勝	② 高飛込決勝
成 年 女 子	③ 高飛込決勝		① 飛板飛込決勝
少 年 男 子	② 飛板飛込決勝	② 高飛込決勝	
少 年 女 子	① 高飛込決勝	① 飛板飛込決勝	

○ 水球日程

種 別	9月8日(月)	9月9日(火)	9月10日(水)	9月11日(木)
少 年 男 子	予選リーグ (6試合)	予選リーグ (6試合)	準決勝 (2試合)	3位決定戦・決勝 (2試合)
女 子	予選リーグ (6試合)	予選リーグ (6試合)	予選リーグ (8試合)	3位決定戦・決勝 (2試合)

○ アーティスティックスイミング日程

種 別	9月6日（土）午前	9月6日（土）午後
少 年 女 子	テクニカルルーティン競技	フリールーティン競技

○ オープンウォータースイミング日程

種 別	9月10日（水）
男 子	5 km競技
女 子	5 km競技

2 会 場 草津市 (競泳・飛込・水球・アーティスティックスイミング)
 インフロニア草津アクアティクスセンター（草津市立プール）
 長浜市 (オープンウォータースイミング)

長浜市南浜町地先特設会場

◇荒天時の対応

天候状況により、日程、スタート時間、コース、距離を変更もしくは中止する場合がある。

3 種別（種目）および参加人員

○ 競 泳

(1) 各都道府県は、監督2名以内（OWSの監督は競泳の監督を兼ねることができ、その場合限り、競泳の監督は最大2名とする。）、選手42名（男子選手は24名以内、女子選手は23名以内）計44名以内で編成。種別、種目および参加数は下表のとおりとする。

ア 男子（24名以内）

種別	種目	種目数		1種目の参加数	種別などの参加数
成年	自由形50m・100m・400m、背泳ぎ100m、平泳ぎ100m、バタフライ100m、個人メドレー200m、フリーリレー4×50m、メドレーリレー4×100m	9	27	1名以内	10名以内
少年	A 自由形50m・100m・400m、背泳ぎ200m、平泳ぎ200m、バタフライ200m、個人メドレー400m、フリーリレー4×200m、メドレーリレー4×100m	9		1名以内	10名以内
	B 自由形50m・100m・400m、背泳ぎ100m、平泳ぎ100m、バタフライ100m、個人メドレー200m、フリーリレー4×100m、メドレーリレー4×100m	9		1名以内	10名以内

イ 女子（23名以内）

種別	種目	共通種目	種目数		1種目の参加数	種別などの参加数
成年	自由形50m・100m・400m、背泳ぎ100m、平泳ぎ100m、バタフライ100m、個人メドレー200m、フリーリレー4×50m、メドレーリレー4×100m	—	9	26	1名以内	10名以内
少年	A 自由形50m・100m、背泳ぎ200m、平泳ぎ200m、バタフライ200m、個人メドレー400m、フリーリレー4×100m、メドレーリレー4×100m	自由形400m	9 (含む自由形400m)		1名以内	10名以内
	B 自由形50m・100m、背泳ぎ100m、平泳ぎ100m、バタフライ100m、個人メドレー200m、フリーリレー4×100m、メドレーリレー4×100m		9 (含む自由形400m)		1名以内	10名以内

(2) 各都道府県の参加は、前記のほか、次の出場制限によるものとする。

ア 同一人の出場は、2種目（リレーを除く）以内とする。

イ 少年Aには、中学3年生を除く少年Bの者も参加できる。その場合、少年女子の400m自由形に参加する場合を除き、全て少年Aの扱いとなる。

ウ 個人種目に出場しないリレー要員は、男女各5名・合計10名までとする。

エ 9(4)イに定める予備エントリーの総数が参加人員の定員を超えた場合は、公益財団法人日本水泳連盟が調整を行う。

○ 飛 込

(1) 各都道府県は、監督1名、選手4名、計5名以内で編成。種別、種目および参加数は下表のとおりとする。

種 別	種 目	内 容	種目数	監 督	選 手	参加都道府県	計 (人)
成年男子	飛板飛込	自由選択飛6演技(各群より)	2	8	1	4	47
	高 飛 込	自由選択飛6演技(各群より)					
成年女子	飛板飛込	自由選択飛5演技(各群より)	2				
	高 飛 込	自由選択飛5演技(異群より)					
少年男子	飛板飛込	自由選択飛5演技(各群より)	2				
	高 飛 込	自由選択飛5演技(異群より)					
少年女子	飛板飛込	自由選択飛4演技(異群より)	2				
	高 飛 込	自由選択飛4演技(異群より)					

(2) 各都道府県の参加は各種目1名とする。なお、1名は2種目(飛板飛込、高飛込)までエントリーすることができる。ただし、指定された予選会に出場し標準点を突破していること。

(3) 6(6)および9(4)エに定める予備エントリーに基づき、公益財団法人日本水泳連盟が出場人数を決定する。

(4) 成年選手は監督を兼任することができる。

○ 水 球

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	計 (人)
少 年 男 子	1	11	12	264
女 子	1	11	10	

○ アーティスティックスイミング

種 別	種 目	監 督	選 手	参加都道府県	計 (人)
少年女子	デュエット	1	2	18	54

○ オープンウォータースイミング

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	計 (人)
男 子	1	1または2	47	114
女 子				

(1) 成年の選手は監督を兼任することができる。

(2) 監督は競泳監督を兼ねることができる。

(OWS監督が専任の場合、競泳監督は1名となる)

(3) 選手の参加については予備エントリーにて男女各1名、もしくは男子か女子1名を決定する。

(監督47名、選手67名。予備エントリーにて男女とも参加する都道府県を20都道府県程度認める)

4 競技上の規程および方法

- 競 泳
公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則による。
- 飛 込
公益財団法人日本水泳連盟飛込競技規則による。ただし、各競技種目とも決勝のみ行う。
- 水 球
公益財団法人日本水泳連盟水球競技規則、「試合の勝ち点と順位付け方法」によるもののほか、次による。

- (1) 少年男子は、予選リーグ（3チーム4ブロック）、および決勝トーナメント方式で競技を進行する。予選リーグは勝ち点制（勝ち3点・引き分け1点・負け0点）とする。予選リーグで第4ピリオド終了時に同点の場合は引き分けとし、P S Oは行わない。棄権は0対40で敗戦とする。
- (2) 女子は、予選リーグ（5チーム2ブロック）、および各ブロック1位同士の決勝、2位同士の3位決定戦を行う。予選リーグは勝ち点制（勝ち3点・引き分け1点・負け0点）とする。予選リーグで第4ピリオド終了時に同点の場合は引き分けとし、P S Oは行わない。棄権は0対40で敗戦とする。

- (3) 競技時間（少年男子決勝トーナメント、女子決勝・3位決定戦）

試合	第1ピリオド	休憩	第2ピリオド	休憩	第3ピリオド	休憩	第4ピリオド
時間	8分	2分	8分	3分	8分	2分	8分

競技時間（少年男子予選リーグ）

試合	第1ピリオド	休憩	第2ピリオド	休憩	第3ピリオド	休憩	第4ピリオド
時間	7分	2分	7分	2分	7分	2分	7分

競技時間（女子予選リーグ）

試合	第1ピリオド	休憩	第2ピリオド	休憩	第3ピリオド	休憩	第4ピリオド
時間	6分	2分	6分	2分	6分	2分	6分

- (4) ボール
 - ア 少年男子・・・公益財団法人日本水泳連盟一般男子公認球
 - イ 女 子・・・公益財団法人日本水泳連盟一般女子公認球
- (5) エントリーできるのは11名までとする。第2のGKはNo. 11とする。No. 11は試合中にフィールドア用とGK用の帽子を変更して試合参加することができる。GK No. 1とNo. 11がプレイできない状態となった場合には、第3のGKはNo. 11の帽子を使用する。その他交代に関する規定は13人制ルールに準ずる。
- (6) 少年男子予選リーグおよび女子予選リーグにおいて、タイムアウトは各チーム1回とする。
- (7) 少年男子予選リーグおよび女子予選リーグにおいて、第2ピリオド終了時点以降、10点差以上でコールドゲームとする。
- アーティスティックスイミング
公益財団法人日本水泳連盟アーティスティックスイミング競技規則による。ただし、World Aquaticsルールに則り変更となる場合がある。
コーチカードの提出締切は8月29日（金）。提出方法については別途指定する。
- オープンウォータースイミング
公益財団法人日本水泳連盟オープンウォータースイミング競技規則による。ただし「第5

条レース（５）」の14項については一部適用しない場合がある。

5 予選方法

○ 競 泳

各都道府県は、都道府県大会を実施し、本大会代表を選考する。

○ 飛 込

各都道府県は、指定競技大会の成績により、本大会代表候補選手を選考する。

○ 水 球

(1) 各都道府県は、都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場するチームを決定する。

(2) ブロック大会区分および代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	少年男子	女 子	ブロック名	少年男子	女 子
北 海 道 東 北	1	1	近 畿	2	1
			中 国	1	1
関 東	3	2	四 国	1	1
北 信 越	1	1	九 州	1	1
東 海	1	1	開 催 県	1	1

※ 少年男子・女子共に、各ブロック1、開催県1とし、少年男子については前回の上位3チームが所属するブロックに、女子については前回1位のチームが所属するブロックにそれぞれの出場権を加配する。

○ アーティスティックスイミング

(1) 各都道府県は、都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場する代表チームを決定する。

(2) ブロック大会はテクニカルルーティン、フリールーティンを実施し、下表のとおり区分により代表チームを決定する。

ブロック名	出場チーム	ブロック名	出場チーム
北 海 道 東 北	2	近 畿	2
		中 国	2
関 東	4	四 国	
北 信 越	3	九 州	2
東 海	2	開 催 県	1

(3) ブロック大会エントリーの時点でブロック代表チームが定数に満たないことが判明した場合、大会開催の地域区分（東、中および、西地区）内の他ブロックへ代表の権利を移譲できる。該当するブロック大会開催県は、地域区分内の他ブロックへ報告・協議の上、地域区分内のブロック大会に出場したチームの中から移譲する代表チームを選考し、理由を添えて公益財団法人日本水泳連盟へ推薦する。公益財団法人日本水泳連盟は推薦内容を確認して承認し、出場チームを決定後、該当年度のブロック別の出場チーム数の変更内容およびその理由について、日本スポーツ協会に対し、速やかに届け出るものとする。

東、中および西地区ならびにブロックの区分は次表のとおりとする。

東	中	西
北海道・東北ブロック 関東ブロック	北信越ブロック 東海ブロック 近畿ブロック	中国・四国ブロック 九州ブロック

○ オープンウォータースイミング

各都道府県は、公益財団法人日本水泳連盟が定める資格基準に基づき、本大会代表を选考する。

6 参加資格、所属都道府県および選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか次による。

(1) 選手は、公益財団法人日本水泳連盟登録者であること。

なお、未登録の者が本競技会に参加するためには、国スポ予選出場のため当該都道府県選手として一時登録が認められた者とする。ただし、いずれも該当しない者は審査の上、決定する。

(2) 少年の所属

生徒（高等専門学校を含む）は学校所在地から参加し、第1学年を除き在学1年未満の者は参加できない。また種別を問わず、同一学年での参加は1回とする。

生徒以外の少年は、「居住地を示す現住所」の都道府県からそれぞれ参加する。

なお、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項では、「『学校教育法』第1条に規定する学校の所在地」から参加する場合は、大会開催年の4月30日以前から大会終了時まで引き続き当該地に、通学していなければならない旨、定めている。このため、やむを得ない事情による転校で在学1年未満の者については、公益財団法人日本水泳連盟が調査・審議のうえ、参加の可否を判断し、日本スポーツ協会へ報告する。

(3) 成年の所属

学生は卒業小学校、中学校または卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県から「ふるさと選手制度」を活用し参加する。

学生以外の成年は、「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「ふるさと」のいずれかが属する都道府県を選択することができる。

(4) 選手の年齢基準

ア 競泳の成年男子、成年女子、飛込の成年に参加する選手は、2007年4月1日以前に生まれた者。

イ 競泳の少年Aに参加する選手は、2007年4月2日以降、2010年4月1日までに生まれた者。

ウ 競泳の少年Bに参加する選手は、2009年4月2日以降、2011年4月1日までに生まれた者。

エ 飛込の少年およびアーティスティックスイミングに参加する選手は、2007年4月2日以降、2011年4月1日までに生まれた者。

オ 水球の少年男子に参加する選手は、2007年4月2日以降、2010年4月1日までに生まれた者。

カ 水球の女子に参加する選手は、2011年4月1日以前に生まれた者。

キ オープンウォータースイミングに参加する選手は、2011年4月1日以前に生まれた者。

(5) 競泳は、2025年3月20日以降の都道府県水泳連盟（協会）が承認した、公式競技会または公認競技会において、公益財団法人日本水泳連盟の定める標準記録を突破した者は、その種目に限り申込みができる。また、標準記録を突破できない場合でも、男女各4名・計8名までは無条件参加枠として、個人種目1種目に限り参加できる。

- ア 標準記録を突破した者が男女いずれか一方でも4名の枠を超えた場合は、男女とも無条件参加枠を使用することはできない。
- イ 無条件参加枠で出場する選手は、標準記録突破者と同様にリレーに出場できる。
- ウ 開催県は前記3の人数枠内でフルエントリーすることができる。
- (6) 飛込は、各都道府県水泳連盟（協会）が次の2025年度競技会において、公益財団法人日本水泳連盟の定める標準点を突破した者は、各都道府県水泳連盟（協会）において代表候補選手として選考し、公益財団法人日本水泳連盟に予備エントリーをすることができる。
- また、予備エントリーをした都道府県には1名の出場枠を与える。
- なお、総則5別記4に定める「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の対象となる選手については、次の2025年度競技会を経ずに、公益財団法人日本水泳連盟に予備エントリーをすることができる。
- ア 成年種別対象競技会
関東・関西選手権
- イ 少年種別対象競技会
①地域高等学校選手権 ②全国JOCジュニアオリンピックカップ地域別予選会
- ※ 開催県は標準点突破者であれば、前記3の人数枠（4名）内でフルエントリーすることができる。
- ※ 天候等の理由により競技が成立しなかった場合は、日本水泳連盟飛込委員会が、対象大会を追加する場合がある。
- (7) 水球のブロック大会および本大会の参加チームは、都道府県予選会終了後、都道府県スポーツ協会が代表と認めた混成、単独いずれのチームでもよい。
- (8) オープンウォータースイミングは、2024年9月1日以降の都道府県水泳連盟（協会）が承認した、公式競技会または公認競技会において、公益財団法人日本水泳連盟の定める標準記録を突破した者、または2024年4月1日以降、OWS日本選手権、公益財団法人日本水泳連盟認定競技会、国際大会において5km以上の競技に参加し完泳した者は、エントリーをすることができる。
- (9) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認水泳コーチ1、公認水泳コーチ2、および各水泳競技における公認水泳コーチ3・公認水泳コーチ4、または公認水泳教師、公認水泳上級教師のいずれかの資格を有する者とする。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）および女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

- (1) 競技得点の種類
- ア 種別などに与える競技得点
水球（少年男子・女子）
アーティスティックスイミング（少年女子）
- イ 種目などに与える競技得点
競泳（成年男子・成年女子・少年男子・少年女子）
飛込（成年男子・成年女子・少年男子・少年女子）
オープンウォータースイミング（男子・女子）

(2) 競技得点

種目	天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
競泳	成年男子 成年女子	成年女子	各種目（リレーを含む）とも、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の競技得点を与える。
飛込	少年男子 少年女子	少年女子	ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のを加え、当該都道府県で等分する。
水球	少年男子 少女	女子	1位40点、2位35点、3位30点、4位25点、少年男子5位（4チーム）12.5点、女子5位（2チーム）17.5点、7位（2チーム）7.5点の競技得点を与える。
アーティスティック	少年女子	少年女子	1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のを加え、当該都道府県で等分する。
オープンウォータ	男子 女子	女子	1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のを加え、当該都道府県で等分する。

(3) 参加得点

大会（ブロック大会含む）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表彰

- (1) 男女総合成績および女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目（競泳・飛込・オープンウォータースイミング）および種別（アーティスティックスイミング）の第1位から第8位までに賞状を授与する。種別（水球）の第1位から第4位および少年男子第5位4チーム、女子5位2チーム、7位2チームに賞状を授与する。種別では、その都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものを都道府県用に1枚、さらにその都道府県名と当該個人名を記載したものをチーム全員に授与する。

9 参加申込み方法

総則8に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定のWebページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県スポーツ協会を通じて、2025年8月17日（日）までに申込手続きを完了すること。
- (2) 資格審査、プログラム編成会議実施のため、Webページ（国民スポーツ大会参加申込システム）への入力期限（2025年8月17日）を厳守すること。入力期限以降、必要に応じて草津市実行委員会等から項目修正を依頼することがある。
- (3) 締切期限2025年8月20日（水）以降は所定のWebページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスできなくなる。

(4) 注意

ア 選手の氏名等の個人情報とは2025年度において公益財団法人日本水泳連盟に登録した情報と同じものであること。

イ 競泳は、2025年8月5日（火）正午までに各都道府県水泳連盟（協会）より公益財団法人日本水泳連盟へ監督および選手を予備エントリーすること。

予備エントリーの総数が参加人員の定員を超えた場合、公益財団法人日本水泳連盟は2025年8月7日（木）までに調整を行い、その結果を各都道府県水泳連盟（協会）に連絡する。

ウ 競泳の、リレー申込は4名とする。ただし、競技の際は、同じ種別内の個人種目または他のリレーに出場する者に交代することができる。

エ 飛込は、2025年8月1日（金）正午までに各都道府県水泳連盟（協会）より公益財団法人日本水泳連盟へ候補選手を予備エントリーすること。

公益財団法人日本水泳連盟は2025年8月4日（月）までに出場人数を決定し、その結果を各都道府県水泳連盟（協会）に通知する。

オ 飛込は、ダイブシートは所定のものを使用し必要事項を記入の上、当該競技開始時刻の24時間前までに提出すること。なお、競技会1日目15時までに開始される競技については前日15時までに提出を可とする。また、当該競技提出期限超過後であっても競技開始3時間前までに記録席本部に申し出ること、審判長厳重注意のもと受け付ける場合がある。なお各日競技開始3時間30分前に競技会会場の開門時刻となっていない場合は、開門後30分間は同様の対応をする。なお提出場所および各競技の提出期限については、二次要項で周知する。

カ 水球の本大会への申込選手登録番号は、試合におけるメンバー表の番号と同一であること。（GKをNo.1に、第2のGKはNo.11に記載すること。また、キャプテンは備考欄に「主将」と記載すること。）

キ アーティスティックスイミングのテクニカルルーティン用紙およびフリールーティン用紙、ブロック大会のプログラムおよび記録は、国民スポーツ大会参加申込システムにアップロードする。

使用するCDは各自持参する。それぞれの最初に録音し、都道府県名、氏名を記入する。

ク オープンウォータースイミングは、2025年8月5日（火）正午までに各都道府県水泳連盟（協会）より公益財団法人日本水泳連盟へ候補選手を予備エントリーすること。

公益財団法人日本水泳連盟は2025年8月7日（木）までに出場人数を決定し、その結果を各都道府県水泳連盟（協会）に通知する。

(5) 参加申込締め切り2025年8月20日（水）後の監督（兼任含む）および選手変更は、一切認めない。ただし疾病、傷害等特別な場合に限り、監督の交代、競泳のリレー種目・水球およびアーティスティックスイミングは選手の交代を認めるものとし、その取り扱いについては次のとおりとする。なお、9(5)エに記載している提出先への提出方法は、(ア)についてはFAXにて提出、(イ)～(エ)については原則メールにて提出とする。また、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、下記への提出後、別途、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

ア 競泳のリレー種目・水球およびアーティスティックスイミングの交代要員は申込み時に登録をすること。（競泳は各リレー種目1名、水球は4名まで、アーティスティックスイミングは1名とする）

イ 競泳および水球は各加盟団体の定めた都道府県予選会に参加した選手であること。

ウ 競泳は、予備エントリー時に定められた人数、水球は11名の定員を超えることはできない。また、監督者会議以降の選手の変更は認めない。

エ 提出先

(ア) 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8階
公益財団法人日本水泳連盟

TEL 03-6812-9061 FAX 03-6812-9062

(イ) 〒520-0807 滋賀県大津市松本一丁目2番1号

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局

（滋賀県国スポ・障スポ大会局 競技運営室 競技第一係）

TEL 077-528-3324 FAX 077-528-4836

MAIL kokusupo-sanka@pref.shiga.lg.jp

(ウ) （競泳・飛込・水球・アーティスティックスイミング）

〒525-8588 滋賀県草津市草津三丁目13番30号

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ草津市実行委員会事務局

（草津市教育委員会事務局 国スポ・障スポ推進室 競技係）

TEL 077-561-6896 FAX 077-561-0181

MAIL swim2025@city.kusatsu.lg.jp

(エ) （オープンウォータースイミング）

〒526-8501 滋賀県長浜市大島町37番地（長浜文化芸術会館内）

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ長浜市実行委員会事務局

（長浜市 国スポ・障スポ大会推進室）

TEL 0749-65-6303 FAX 0749-65-6702

MAIL nagahama2025@city.nagahama.lg.jp

10 ADカード

監督以外のチームスタッフについては、選手4名に対し1枚を発行する。

選手ADカードは写真付きを使用する。

縦4.5cm×横3.5cmの写真を準備し、配付されたADカードに添付すること。

11 その他

(1) プログラム編成

(競泳・飛込)

日 時 2025年8月21日(木)～23日(土)
場 所 インフロニア草津アクアティクスセンター(草津市立プール)
〒525-0037 滋賀県草津市西大路町13番10号
TEL 077-596-3775

(2) 組合せ抽選会

(水 球)

日 時 2025年8月21日(木) 午前10時
場 所 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 会議室
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号
TEL 03-6812-9061 FAX 03-6812-9062

(3) 出場順の抽選

(アーティスティックスイミング)

日 時 2025年9月5日(金) 午後3時
場 所 インフロニア草津アクアティクスセンター(草津市立プール)
〒525-0037 滋賀県草津市西大路町13番10号
TEL 077-596-3775

(4) 選手番号抽選会

(オープンウォータースイミング)

日 時 2025年9月9日(火) 午前11時30分
場 所 長浜文化芸術会館
〒526-0066 滋賀県長浜市大島町37番地
TEL 0749-65-6303 FAX 0749-65-6702

(5) 監督者会議

(競泳・飛込) 全体会

日 時 2025年9月12日(金) 午後3時
場 所 YMITアリーナ(くさつシティアリーナ)
〒525-0027 滋賀県草津市野村三丁目3番27号
TEL 077-563-1265 FAX 077-563-1465

(飛 込) 分科会

日 時 2025年9月12日(金) 全体会終了後
場 所 YMITアリーナ(くさつシティアリーナ)
〒525-0027 滋賀県草津市野村三丁目3番27号
TEL 077-563-1265 FAX 077-563-1465

(水 球)

日 時 2025年9月7日(日) 午後5時
場 所 インフロニア草津アクアティクスセンター(草津市立プール)
〒525-0037 滋賀県草津市西大路町13番10号
TEL 077-596-3775

(アーティスティックスイミング)

日 時 2025年9月5日(金) 抽選会終了後
場 所 インフロニア草津アクアティクスセンター(草津市立プール)
〒525-0037 滋賀県草津市西大路町13番10号
TEL 077-596-3775

(オープンウォータースイミング)

日 時 2025年9月9日(火) 抽選会終了後
場 所 長浜文化芸術会館
〒526-0066 滋賀県長浜市大島町37番地
TEL 0749-65-6303 FAX 0749-65-6702

(6) 総合表彰式

日 時 2025年9月15日(月) 競泳競技終了後
場 所 インフロニア草津アクアティクスセンター(草津市立プール)
〒525-0037 滋賀県草津市西大路町13番10号
TEL 077-596-3775

(7) 練習時間については、会場地実行委員会事務局に問い合わせること。

(競泳・飛込・水球・アーティスティックスイミング)

〒525-8588 滋賀県草津市草津三丁目13番30号
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ草津市実行委員会事務局
(草津市教育委員会事務局 国スポ・障スポ推進室 競技係)
TEL 077-561-6896 FAX 077-561-0181

(オープンウォータースイミング)

〒526-0066 滋賀県長浜市大島町37番地(長浜文化芸術会館内)
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ長浜市実行委員会事務局
(長浜市 国スポ・障スポ大会推進室)
TEL 0749-65-6303 FAX 0749-65-6702